

研究会 “Fundamental Physics using Atoms 2010” のお知らせ(第二回)

表記研究会(主催:新学術領域「原子が切り拓く極限量子の世界」総括班)を以下の要領で開催します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日時: 8月7日(土)午後から8月9日(月)まで

場所: 大阪大学 豊中キャンパス シグマホール (基礎工学部国際棟)

研究会の趣旨:最近の原子物理学・量子光学における発展は目を見張るものがあり、これらの成果を利用した基礎物理学の探求が注目されています。例えば、原子や分子の電気双極子能率の測定による時間反転不変性の破れの検証、原子ニュートリノの検出によるニュートリノ質量分光、原子時計を用いた微細構造定数の時間変化の検出などの野心的な試みがあります。本研究会は、関連分野の研究者が集まり、分野を越えて実験・理論の両面から最新の成果やこれからの研究の展望を議論し、研究者間のネットワークを充実させることにより今後の研究の発展へと継げていくことを目標としています。

なお下記の点にご注意ください。

- 1) ポスターセッションを作ります。大学院生を始めとする若手の皆さんの積極的参加を呼びかけます。日時は第二日昼食時です。
- 2) 講演言語は、第二日については英語とします。その他の日はどちらでも構いません。
- 3) プロシーディングを発行しますので、ご協力ください。締め切りは10月末。
- 4) 第二日目の夜に懇親会を行います。申し込みは研究会第一日の登録時をお願いします。

参加申し込み:

参加を希望される方は以下の項目を記入して、 terayama(AT)fphy.hep.okayama-u.ac.jp
までE-mailでお申し込みください。(AT)は@に変更ください)

締め切りは7月11日(日曜日)とさせていただきます。

(1)お名前:

(2)所属, 職 (または学年) :

(3)E-mail:

(4)講演希望の有無:

(5)講演タイトル(講演希望の場合):ポスター講演を希望する/口頭講演を希望する

(6)旅費の補助の希望の有無:

(備考:旅費の補助について) 科研費(新学術領域「原子が切り拓く極限量子の世界」)及びRCNP 平成22年度研究会支援より旅費の補助が可能です。ただし資金には限りがあります

ので、補助の可否は世話人におまかせください。

世話人：笹尾 登（岡山大）、旭 耕一郎（東工大）、酒見 泰寛（東北大）、
杉山 和彦（京都大）、中野 逸夫（岡山大）、川口 建太郎（岡山大）、
藪崎 努（京都大）、吉村 太彦（岡山大）、福山 武志（立命館大）
田中 歌子（大阪大）、田中 実（大阪大）

なお、本研究会は2009年8月4日、5日に東京工業大学で開催された“Fundamental Physics Using Atoms”に続くもので、前身の研究会も含めこのシリーズの5回目の研究会となるものです。（本研究会については、

http://xqw.hep.okayama-u.ac.jp/kakenhi/index.php/fpua2010/fpua2010_top_j/

また、過去の研究会については、

<http://fphy.hep.okayama-u.ac.jp/center-gu/majolennon/data/kenkyu.html>

<http://yap.nucl.ap.titech.ac.jp/fpua2009/>

<http://cycgw1.cyric.tohoku.ac.jp/~sakemi/fundamental/index.html>

をご覧ください。）

主催：新学術領域「原子が切り拓く極限量子の世界」総括班

共催：大阪大学理学研究科物理学専攻

後援：RCNP（大阪大学・核物理研究センター）、岡山大学・量子宇宙研究センター